

# 令和4年度 指定管理者運営評価シート

所管課	文化振興課
-----	-------

## 1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市プレラホール
所在地	西宮市高松町4番8号 プレラにしのみや5階
施設概要	プレラホール(275人収容)、練習室(30人収容)、会議室(16人収容)
施設の設置目的	市民の福祉の増進を図り、文化の向上に寄与する。

## 2. 指定管理者

指定管理者	団体名	西宮地域創生共同体	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市上大半2丁目5番10号		終了日	令和 5 年 3 月 31 日
選定方法	公募	評価対象年	指定期間 5 年のうち 4 年目		

## 3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	<p>常時1名以上の職員で、ホールの受付、収納、管理、利用促進業務等の管理運営業務を実施した。施設管理、清掃などを外部に委託しながら、設備機器等の定期点検等を実施した。舞台管理には構成団体から常駐1名の舞台要員を置いており、施設の管理や備品・設備の改善について意見交換を行い、事業に活かしている。</p>						
②施設の事業・運営関係	<p>西宮市プレラホールは、貸館としてホール、練習室1室及び会議室1室を設置しており、利用実績は下記の通り。                  &lt;ホール&gt;開館:281日 利用日数:140日 &lt;練習室&gt;開館:286日 利用日数:205日                  &lt;会議室&gt;開館:289日 利用日数:92日                  (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和3年4月25日から5月11日まで休館)                  ホールは12ヶ月前の月の1日から、練習室と会議室は6ヶ月前の月の1日から申込みを受け付けしており、公平な利用を確保するために各月申込み初日に抽選を実施している。                  また、指定管理者の自主事業として令和3年度は「プレラホールスタッフコンサート」等計11件を実施した。                  昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、利用者に安心して利用していただけるよう努めた。</p> <p>労働実態調査の結果:労働条件等に関して、関係法令等に基づき適切に実施されていた。                  調査結果後の指示事項:なし</p>						
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	<p>当初及び指定期間中の提案:                  施設のPRとしては、ホームページにとどまらず様々なSNS媒体、広報紙を利用することで、文化芸術に馴染みのない世代にも施設を知ってもらう機会を提供する。自主事業においては、「市民参加型」「子、親、祖父母の三世代交流」「国際交流に繋がるグローバルな規格の発信」を基本理念に広範囲から集客可能な事業実施を目指す。</p> <p>取組結果:                  自主事業では、乳幼児が親子で参加できるコンサートや、地元団体との連携事業、市にゆかりのあるアーティストによるコンサートなど、地域に根差した事業を企画・実施した。また、受付スタッフが演奏者として出演するスタッフコンサートを実施することが新聞にも取り上げられ、事業だけでなく施設の広報にもつながった。</p> <p>今後の改善点:                  引き続き施設の情報や指定管理者の取組を積極的に広報し施設の認知度、利用者獲得に努めるほか、施設設備の改修や備品類の更新について、随時市と情報共有を行い、改善に向けた調整を行う。</p>						
施設利用状況(量)を示す指標名	単位	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)	
① ホール稼働率	%	54.4	51.4	26.2	41.3	70.0	
② 練習室稼働率	%	64.3	64.9	39.0	50.9	70.0	
③ 会議室稼働率	%	43.7	37.2	19.9	24.6	70.0	
④ ホール利用件数	件	454	378	164	295	647	
⑤ 練習室利用件数	件	592	548	281	380	647	

#### 4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	施設利用者に対し施設利用時や抽選会時に随時アンケートを配付した。 また、施設の使用申請手続きの際の面談で使用者の意見・要望を聴取し、利用者からのニーズをできる限りの確に把握できるよう努めている。
②利用者アンケート等の結果	アンケートでは施設全体について高い評価を受けた。
③結果からの改善点など	引き続き利用者に対して丁寧な対応を行い、利用者の満足度の向上に努めること。 施設設備については適切に点検等を行い、不具合箇所については随時市と情報共有を行い、改善に努めること。

#### 5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	令和3年度決算報告書により事業者の経営状況について確認を行った。各構成企業ともコロナ禍の影響もあり収益性の数値が低かったが、事業の継続性については問題ないと評価した。 また、業務に係る収支についても特段の問題は見られなかった。
②評価結果を受けての指示事項	特になし

#### 6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位:千円)

区分	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(年度協定額)
指定管理料	33,600	34,223	36,723	34,223	34,223
うち光熱水費					
うち修繕料	(432)	(436)	(440)	(440)	440
補足説明	光熱水費については、市が直接負担している。				

#### 7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位:千円)

区分	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(予算)
使用料	25,029	19,265	8,385	16,030	26,650
光熱水費等使用者負担金収入	43	43	50	46	49
その他の収入	3,289	104	66	80	112
合計	28,361	19,412	8,501	16,156	26,811
補足説明	「その他の収入」は、行政財産目的外使用料及び自動販売機取扱手数料である。 千円未満は、四捨五入しているため、合計額が合わないときがある。				

#### 8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	仕様書等に記された業務内容については概ね適正に実施されていた。 施設維持管理業務に関しては、共同事業体の強みを活かし、特に舞台設備について適切な保守点検を行うとともに、照明設備の一部をLED化し、省エネ効果も考慮した改善を行った。 自主事業については、地域のホールとして、地域との連携事業や西宮にゆかりのある若手芸術家の活動支援事業を積極的に実施している。 また、貸館業務については、芸術分野での経験が豊富なスタッフの経験を活かし、的確なアドバイスを行う等、利用者サービスの向上に努めている。
②指摘事項	引き続き施設の維持管理にかかる課題事項について、積極的な改善、提案に努めるほか、引き続きプレラにしのみや内の公共施設と連携し、安全性の向上に努めること。 市民が様々な形で文化芸術が体験ができるよう、引き続き積極的な自主事業の実施に努めること。